

(1) 実施機関名 :

海上保安庁

(2) 研究課題（または観測項目）名 :

（和文）海域火山観測

（英文） monitoring and observation of the activities of submarine volcanoes and volcanic island

(3) 関連の深い建議の項目 :

6 観測基盤と研究推進体制の整備

(1) 観測研究基盤の開発・整備

エ. 地震・火山現象のデータベースの構築と利活用・公開

(4) その他関連する建議の項目 :

(5) 本課題の 5 か年の到達目標 :

海域火山の定期巡回監視及び海域火山基礎情報整備を継続して実施する。

海域火山データベースの整備及び公表を継続して行う。

(6) 本課題の 5 か年計画の概要 :

(7) 令和 6 年度の成果の概要 :

・今年度の成果の概要

航空機による南方諸島及び南西諸島の海域火山の定期観測を実施している。

なお、西之島や須美寿島等の南方諸島の火山について、監視体制を強化し、毎月 1 回程度の監視観測を継続して実施している。

また、測量船により日光海山及び西表島北北東海底火山の海域火山基礎情報調査を実施した。

・「関連の深い建議の項目」の目的達成への貢献の状況と、「災害の軽減に貢献する」という目標に対する当該研究成果の位置づけと今後の展望

これらの調査結果は火山噴火予知連絡会及び火山調査研究推進本部に報告するとともに、海域火山データベースに掲載し公表した。

(8) 令和 6 年度の成果に関連の深いもので、令和 6 年度に公表された主な成果物（論文・報告書等） :

・論文・報告書等

Minami, H. and K. Tani, 2024, Morphological evidence of an explosive eruption event in October 2023 at Sofu Seamount in the Izu-Bonin Arc, Marine Geology (Elsevier), 477, 107405, DOI:10.1016/j.margeo.2024.107405, 査読有, 謝辞無

・学会・シンポジウム等での発表

伊藤弘志・南宏樹・青木智・谷健一郎, 2024, 西表島北北東海底火山はイリーズニか?, 日本地球惑星科学連合2024年大会, SCG54-07

(9) 令和6年度に実施した調査・観測や開発したソフトウェア等のメタ情報：

(10) 令和7年度実施計画の概要：

海域火山の定期巡回監視監視及び海域火山基礎情報整備を引き続き実施する。
海域火山データベースの整備及び公表を引き続きおこなう。

(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

他機関との共同研究の有無：無

(12) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署名等：海上保安庁海洋情報部沿岸調査課海洋防災調査室

電話：03-3595-3607

e-mail：下記URL内にある問い合わせフォームから「海域火山調査」を選択して問い合わせください。

URL：<https://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：高梨泰宏

所属：海上保安庁海洋情報部沿岸調査課海洋防災調査室